

(3) 本時のねらい

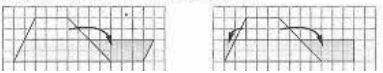
【第5学年】台形の性質に着目し、面積の求め方を考え説明することができる。

【第6学年】身の回りにあるものの形について、その概形をとらえ、面積を求めることができる。

(4) 展開

直接指導

間接指導

○指導上の留意点 ○評価	・学習活動、予想される児童の姿		・学習活動、予想される児童の姿	○指導上の留意点 ○評価
<p>○これまでの学習との違いに着目して、個人思考の見通しをもたせる。</p> <p>○台形はどのような図形か確認をする。</p> <p>○今まで学習した図形を基にしてできないか想像させる。</p>	<p>1. 学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題を読み、学習課題をつかみ、前時までの学習との違いを共有する。</li> <li>⇒台形を求めたことはない。</li> <li>⇒今までの面積も習った図形を基にして考えていたから台形も同じようにできそう。</li> <li>⇒向かい合う1組の辺が平行な四角形</li> <li>・めあてを考える。</li> </ul>	<p>つかむ</p> <p>10</p>	<p>1. 学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題を読む。</li> <li>・問題の図形について気が付いたことを発表する。</li> <li>⇒台形や三角形になりそうだ。</li> <li>⇒甲子園球場は三角形だと余った部分にすべて当てはめることができなさそう。</li> <li>⇒豊似湖は三角形に見える。</li> <li>・めあてを考える。</li> </ul>	<p>○これまでの学習との違いに着目して、個人思考の見通しをもたせる。</p> <p>○どのような図形にみることができるか想像させる。</p> <p>○既習事項を使って解くことができないか声をかける。</p>
<p>台形の面積の求め方を今までの求め方をもとにして考え、説明しよう。</p>	<p>2. 課題解決に取り組む。(個人思考)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項を使って、自分なりに考えをもつ。</li> <li>・式や図、言葉を使って、分かりやすく説明できるように考えをまとめる。</li> <li>・倍積変形をして面積を求める。</li> <li><math>(9+3) \times 4 \div 2 = 24</math>    <math>24 \text{ cm}^2</math></li> <li>・等積変形をして面積を求める。</li> <li><math>(9+3) \times (4 \div 2) = 24</math>    <math>24 \text{ cm}^2</math></li> <li>○(イ)等積変形をして面積を求める。</li> </ul>  	<p>やってみる</p> <p>5年</p> <p>10</p> <p>6年</p> <p>15</p>	<p>2. 課題解決に取り組む。(個人思考)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項を使って、自分なりに考えをもつ。</li> <li>・式や図、言葉を使って、分かりやすく説明できるように考えをまとめる。</li> <li>①【豊似湖】</li> <li>三角形とみると、公式は、底辺×高さ÷2だから</li> <li><math>280 \times 300 \div 2 = 42000</math>    約4200</li> <li>②自分たちの身の回りのものでも同じように求めることができるか。</li> <li>・何種類か用意した形の概形をとらえておよその面積を求める。</li> <li>・りんごの形の付箋・イチョウの葉・葉</li> <li>⇒ (                      ) の形に見える。</li> </ul>	<p>○自分のホワイトボードに式や図、言葉を使って考えを書くように指示を出す。</p> <p>○見立てた図形の名前をあげながら説明をさせる。</p> <p>○考えが持てない場合には、既習の図形を重ね合わせてどのような図形になるか見通しを持たせる。</p> <p>○どのような図形にみることができるか想像させる。</p> <p>○身の回りにあるものの形にとらえて面積を求めようとしている。</p>
<p>○台形の性質に着目し、台形の面積の求め方を平行四辺形や三角形の求積方法に帰着して考え、筋道を立てて説明している</p> <p>【思・判・表】</p>	<p>3. 発表をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの考え方で似ていることを探す。</li> <li>・分かりにくかったところがれば解決する。</li> </ul>	<p>学び合う</p> <p>5年</p> <p>15</p> <p>6年</p> <p>10</p>	<p>3. 友達と交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペア交流をした後に全体交流を行う。</li> <li>・互いに説明し合い、分かりやすい説明の仕方について話し合う。</li> <li>・分かりにくいところや困ったところを共有して解決策を考える。</li> <li>・友達の考え方を図や式を使って説明してみる。</li> </ul>	<p>○リーダーに困っている児童から発表できるように声かけを行う。</p> <p>○図を使って分かりやすく説明することや、既習事項をもとに考えることを価値づける。</p> <p>○身の回りにあるものの形について、その概形をとらえることで、およその面積を求めている。【知・技】(ホワイトボード、観察)</p>
<p>○図を使って分かりやすく説明することや、既習事項をもとに考えることを価値づける。</p>	<p>4. 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒三角形や平行四辺形と同じように、学習した形に変えようと求めることができる。</li> <li>⇒同じ形を加えたり、半分に分けて変形させたりすると、今まで学習した形にすることができた。</li> <li>・6年生に向けて学習のまとめを説明する。</li> </ul>	<p>深める</p> <p>5</p>	<p>4. 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の考えで共通していたところを話し合いまとめる。</li> <li>⇒概形を今まで学習した図形に見立てて考えることと求めることができた。</li> <li>⇒概形の図形の線からはみ出すところとへこんでいるところが同じになるように線を引くことで、正確な面積の数値に近くなる。</li> <li>・5年生のまとめを聞く。</li> </ul>	<p>○図を使って分かりやすく説明することや、既習事項をもとに考えることを価値づける。</p>
<p>○ふりかえりの視点を提示する。</p>	<p>5. 学習のふりかえりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒台形を求める公式への見通しをもたせる。</li> </ul>	<p>ふりかえる</p> <p>5</p>	<p>5. 学習のふりかえりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よいと思った友達の考えや、今後の学習で使いたいことを発表する。</li> </ul>	<p>○ふりかえりの視点を提示する。</p>